

## ■「穂高駅前広場」の改修工事が完了

JR大糸線穂高駅前広場の改修工事が完了し、7月21日にしゅん工式が行われました。

穂高駅前広場は、前回の改修から48年が経過し、老朽化が進んでいました。このため、市では平成25年度から地元の皆さんとの調整会議を重ね、昨年3月、工事に着手しました。

改修後の広場は、バス乗り場とタクシー乗降場を設け、シェルター（屋根）を設置することで利用者の快適性を確保しました。また、車道は新たに時計回りの一方通行となり、安全性の向上を図りました。歩道は、穂高神社の参道をイメージした石張りとなり、和風デザインの街

路灯を設置しました。総事業費は、1億9000万円です。

式典には約50人が出席。テーパーカットの後、プランターに花の苗を植えました。宮澤市長は、「市の観光の玄関口として、いっそう快適かつ安全に利用していただくことを願っています」とあいさつしました。



改修後の穂高駅前広場

## ■拾ヶ堰・世界かんがい施設遺産登録記念式典を開催

拾ヶ堰・世界かんがい遺産登録記念式典（主催・同実行委員会）が7月28日、市堀金総合体育館で開かれました。

式典には関係者約200人が出席。郷土の発展に寄与してきた拾ヶ堰が国際的にも評価されたことを祝いました。

宮澤市長はあいさつで、「多面的価値を再認識し、各分野に

おける産業振興の活性化に取り組みたい」と述べました。また、拾ヶ堰の清掃に取り組み豊科南小学校6年生の代表12人は記念式典宣言として「登録をきっかけに自然を守るために何ができるかみんなで考えていきましょう」と呼び掛けました。引き続き行われた記念講演では、豊科郷土博物館館長の百瀬新治さん

が、堰開削の歴史や現在の課題などを語り、約450人が聴講しました。

拾ヶ堰世界かんがい遺産登録は、昨年11月にタイで開かれた国際かんがい排水委員会国際執行委員会が決まりました。県内では茅野市の滝の湯堰・大河原堰と共に初めての登録となります。



式典に先立ち行われた記念碑除幕式（拾ヶ堰土地改良区主催）

## 市政トピックス

## ■男女共同参画コミュニケーター 6人を委嘱

第5期市男女共同参画コミュニケーターの委嘱式が7月14日、市役所で行われ、宮澤市長から6人に委嘱状が手渡されました。委嘱期間は2年間です。宮澤市長は「他団体との連携を図りながら、地域のリーダーと

しての活躍をお願いしたい」とあいさつしました。

男女共同参画コミュニケーターは、男女共同参画社会実現のため、県の指導者育成講座を修了した人などで構成され、ボランティアで市民と行政とのパイ



6人に委嘱状が手渡された

プ役としての役目を担っています。

主な活動は、年2回発行している市男女共同参画広報紙「湧愛」の編集、推進団体と協力連携してフォーラムの運営支援、市民の皆さんへの啓発活動を行っています。

## 9月は防災月間 市総合防災訓練を実施します！

災害に強い安全・安心なまちづくりに向け、市総合防災訓練を行います。各家庭や地域でも自分の命は自分で守る「自助」、地域で協力して助け合う「共助」の力を高めましょう。

- 日時 9月3日（日）午前8時30分～正午
- 場所 龍門湖公園運動広場ほか（明科地域）
- 訓練概要 地震による災害を想定して市内の自主防災組織代表者による実践的な訓練と防災関係機関相互の協力体制を確認します。
- 訓練見学・体験コーナー 当日は、訓練を見学することができます。また体験コーナーなどを設置しますのでお出掛けください。  
▷子供用防火服試着による放水体験コーナー▷煙道体験▷消防・警察・自衛隊等の特殊車両展示▷非常食の試食コーナー
- シェイクアウト訓練 同日の午前7時10分に防災無線等からの合図によりシェイクアウト訓練を実施します。各家庭や職場にしながら参加できます。申し込みについては広報あづみの7月号（7月19日発行）をご覧ください。
- 交通規制 訓練当日は龍門湖公園運動広場周辺で一部交通規制があります。ご理解ご協力をお願いします。
- 駐車場 会場周辺の駐車場は台数に限りがあります。満車の場合は（株）ちくま精機様の正面駐車場を発着地にシャトルバスを運行しますのでご利用ください。なお、明科支所駐車場は明科公民館での参加者等が利用するため駐車はできません。

☎危機管理課危機管理担当  
(TEL)71・2119 (FAX)72・6739



昨年の訓練の様子